

1月の経済指標発表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/29 11月投入・産出物価指数(8:50)	30 (米)12月CB消費者信頼感指数 (米)10月S&Pケース・シラー住宅価格 (米)12月シカゴPMI (欧)11月M3	31	1/1	2 (米)11月建設支出 (米)12月ISM製造業景気指数 (欧・独・仏・英)12月製造業PMI(確) ※(シンガポール)10-12月期GDP(速)
5 12月自動車販売(14:00) 12月軽自動車販売(14:00) ※(米)11月自動車販売 (独)12月消費者物価(速)	6 12月マネタリーベース(8:50) (米)12月ISM非製造業指数 (米)11月製造業受注 (欧・独・仏・英)12月サービス業PMI(確)	7 (米)11月貿易収支 (米)FOMC議事録 (欧)12月消費者物価(速) (欧)11月失業率 (独)12月失業率	8 (米)11月消費者信用残高 (欧)11月小売売上高 (欧)12月経済信頼感 (独)11月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合 ※(韓)金融政策決定会合	9 11月家計消費状況調査(14:00) 11月景気動向指数(14:00) (米)12月雇用統計 (米)11月卸売在庫 (独)11月鉱工業生産 (独)11月貿易収支 (仏)11月貿易収支 (仏)11月鉱工業生産 (英)11月貿易収支 (英)11月鉱工業生産
12	13 11月国際収支(8:50) 12月貸出・預金動向(8:50) 12月景気ウォッチャー調査 ※(米)12月財政収支 (英)12月消費者物価	14 12月マネーストック(8:50) (米)12月小売売上高 (米)12月輸入物価 (米)11月企業在庫 ※(米)ベージュブック (欧)11月鉱工業生産 (仏)12月消費者物価	15 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) 11月商業販売統計・確(13:30) 11月特定サービス産業動向統計調査(13:30) (米)12月生産者物価 (米)11月NY連銀指数 ※(米)11月フィラ連銀指数 (欧)11月貿易収支 ※(欧)11月ECB月報	16 11月第3次産業活動指数(8:50) 11月毎月勤労統計・確(10:30) 11月建設総合統計(14:00) ※12月全国百貨店売上高(14:30) ※1月月例経済報告 (米)12月消費者物価 (米)12月鉱工業生産 (米)11月シカゴ大消費者センチ(速) (欧)12月消費者物価(確) (独)12月消費者物価(確)
19 11月鉱工業指数・確(13:30) 12月消費動向調査(14:00) (欧)11月建設支出 ※(中国)10-12月期GDP	20 1月ロイター短観(8:30) ※12月チェーンストア販売統計(14:00) 12月コピエニエンス7統計(16:00) 金融政策決定会合(～21日) (独)1月ZEW景況感	21 11月全産業活動指数(13:30) 11月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (米)12月建設許可件数 (米)12月住宅着工件数 (英)12月失業率 ※(ブラジル)金融政策決定会合	22 ※1月主要銀行貸出動向アンケート調査(8:50) 1月金融経済月報(14:00) (米)11月FHFA住宅価格指数 (欧)ECB理事会 (欧・独・仏)11月製造業PMI(速) (欧・独・仏)11月サービス業PMI(速) ※(韓)10-12月期GDP(速)	23 12月景気先行指数 (米)12月中古住宅販売件数 (英)12月小売売上高
26 12月貿易統計(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(12月18,19日分)(8:50) (独)11月Ifv景況感指数	27 12月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)12月新築住宅販売件数 (米)12月耐久財受注 (米)11月CB消費者信頼感指数 (米)11月S&Pケース・シラー住宅価格 (仏)11月INSEE企業景況感 (英)10-12月期GDP(速) ※(インド)金融政策決定会合	28 (米)FOMC ※(マレーシア)金融政策決定会合 (中)金融政策決定会合	29 12月商業販売統計(8:50) 12月投入・産出物価指数(8:50) (欧)12月M3 (欧)11月経済信頼感 (独)11月失業率 (独)11月消費者物価(速) (仏)12月消費支出 (ニュージーランド)金融政策決定会合 ※(フィリピン)10-12月期GDP	30 12月消費者物価・全(8:30) 1月消費者物価・都(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月鉱工業指数(8:50) 12月住宅着工統計(14:00) (米)10-12月期GDP(速) (米)11月シカゴPMI (米)11月シカゴ大消費者センチ(確) (欧)11月消費者物価(速) (欧)12月失業率 (台湾)10-12月期GDP(速) ※(メキシコ)金融政策決定会合

(備考) 各種情報ベンダー等にて作成。※印は期日が未定のもの。各指標の発表時期は変更される可能性があります。

○第一生命経済研レポートに関するご意見・ご要望は、keizai@dlri.dai-ichi-life.co.jp までお寄せ下さい。

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年は第一生命経済研レポートをご愛顧いただき、ありがとうございます。皆様からいただくご意見を参考に、より一層お役に立てるよう努力していきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

今年は2015年、平成では27年、十二支では未。昨年は午で相場格言的には「辰巳天井、午尻下がり」と楽観的には考えにくい年だったが実際は「午尻上がり」に近い形であった。未年は「…未は辛抱…」である。マーケットは12年周期で動くわけではないが先人の知恵である。心に留めておきたい。

TOPIX1,400ポイント付近で東証1部の時価総額は約500兆円。前回の時価総額ピークは2007年6月の568兆円。2014年第3Qの名目GDPは484兆円(GNPは504兆円)。一国の株式時価総額とGDPの規模には関連性があり、株式>GDPという状態は長続きしないという見方がある。今、日本経済と証券市場は再び既往ピークという壁の前までやってきた。「今回は違う」のか「今度も同じ」で終わるのか、2015年は正念場だ。(H.S)